

運が良けりゃ（1966）

メディア 映画

ジャンル ドラマ 時代劇 コメディ

製作国 日本

色彩 Color

時間 96分

初公開日 1966/03/19

公開情報 松竹

【解説】

監督はこの作品が初の時代劇となった山田洋次、脚本は山内久と山田の共同執筆。江戸時代の長屋を舞台に「らくだ」「さんま火事」「突き落とし」「黄金餅」といった古典落語を下敷きに描かれる人情喜劇。出演はハナ肇、倍賞千恵子、藤田まこと、渥美清。

向島山谷堀の裏長屋には、左官の熊五郎、相棒の八、因業金貸しのおかん婆、それにクズ屋の久六といった面々が住んでいた。熊五郎の妹のおせいは掃き溜めに鶴と言われるほどの器量の持主で、大名の赤井御門守に見初められて妾奉公に上がることになっていた。ところが熊五郎が酔っ払ってこの話をぶち壊し反故にされてしまう。その上おせいは長屋に肥汲みに来る吾助に想いを寄せているのだった…。

【クレジット】

監督 山田洋次

製作 脇田茂

脚本 山内久
山田洋次

撮影 高羽哲夫

美術 佐藤公信

音楽 山本直純

出演 ハナ肇 Hana Hajime

犬塚弘

武智豊子 Toyoko Takechi

倍賞千恵子

安田伸

桜井センリ

藤田まこと

渥美清